



# Secure Email Threat Defense の無効化

## メッセージの送信元: Microsoft 365

メッセージの送信元が Microsoft の場合に Secure Email Threat Defense を非アクティブ化するには、主に次の 2 つのタスクがあります。

- Microsoft 365 管理センターから Secure Email Threat Defense ジャーナルエントリを削除する
- Microsoft Azure テナントから Secure Email Threat Defense アプリケーションを削除する

## Secure Email Threat Defense ジャーナルルールの削除

Cisco Secure Email Threat Defense ジャーナルルールの削除方法:

1. Microsoft 365 管理センター( <https://admin.microsoft.com/AdminPortal/Home#/homepage> )に移動します。
2. [管理センター( Admin centers )] > [コンプライアンス( Compliance )] > [データライフサイクル管理( Data lifecycle management )] > [Exchange( レガシー ) Exchange (legacy) ] > [ジャーナルルール( Journal rules )] の順に移動します。
3. Secure Email Threat Defense ジャーナルルールを選択して、[削除( Delete )] をクリックします。[はい] を選択して、ジャーナルルールを削除することを確認します。

## Azure からの Secure Email Threat Defense アプリケーションの削除

Azure から Cisco Secure Email Threat Defense アプリケーションを削除する方法:

1. [portal.azure.com](https://portal.azure.com) に移動します。
2. [エンタープライズアプリケーション( Enterprise applications )] を見つけて選択します。  
注: Azure で古いビューを使用している場合、これは**アプリの登録**と呼ばれることがあります。
3. **Cisco Secure Email Threat Defense** または **Cisco Secure Email Threat Defense( 読み取り専用 )** アプリケーションを見つけて選択します。
4. 左側のペインで、[Properties( プロパティ )] を選択します。
5. [削除( Delete )] ボタンをクリックしてから [はい( Yes )] を選択し、Secure Email Threat Defense アプリを削除することを確認します。

## メッセージの送信元:ゲートウェイ

メッセージの送信元にゲートウェイを使用しているときに Cisco Secure Email Threat Defense を非アクティブ化するには、主に次の 2 つのタスクがあります。

- Cisco Secure Email Threat Defense へのメッセージの送信を停止するようにゲートウェイを設定する
- Microsoft Azure テナントから Secure Email Threat Defense アプリケーションを削除する( 認証なしモードの場合は不要 )

## メッセージの送信を停止するようにゲートウェイを構成する

Cisco Secure Email Threat Defense へのメッセージの送信を停止するようにゲートウェイを設定する方法:

1. Cisco Secure Email Cloud Gateway コンソールで、[セキュリティサービス( Security Services )] > [Threat Defense Connector] に移動します。
2. [Threat Defense Connector] を [無効 Disabled ] に設定します。

## Azure からの Secure Email Threat Defense アプリケーションの削除

Azure から Cisco Secure Email Threat Defense アプリケーションを削除する方法:

1. [portal.azure.com](https://portal.azure.com) に移動します。
2. [エンタープライズアプリケーション( Enterprise applications )] を見つけて選択します。  
注: Azure で古いビューを使用している場合、これは**アプリの登録**と呼ばれることがあります。
3. **Cisco Secure Email Threat Defense** または **Cisco Secure Email Threat Defense(読み取り専用)** アプリケーションを見つけて選択します。
4. 左側のペインで、[Properties( プロパティ )] を選択します。
5. [削除 Delete ] ボタンをクリックしてから [はい( Yes )] を選択し、Secure Email Threat Defense アプリを削除することを確認します。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。